ひびきあい

賀正 寅 2022

2022
vol.215
1月号

多寄町、三橋祐介さん宅の虎太郎くん。
元気いっぱいに表紙を飾ってくれました！

●特集
私たち寅年生まれです

JA北ひびき

新年のご挨拶

北ひびき農業協同組合　代表理事組合長　榎本實男

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より当組合の事業・運営に対しまして特段のご理解とご協力を賜り厚くお礼と感謝を申し上げる次第でございます。

一昨年より感染拡大していました新型コロナウイルスについては、ワクチン接種が開始されたことにより第5波を境に減少傾向に転じつつあります。しかしながら、全国的に感染者がなくならないのも実態であり、今後においても衛生管理を基本とし感染防止に努めていただきますようお願いするところでございます。

昨年はこのような新型コロナウイルスの脅威がある中で、２０２０年に開催予定だった東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。

本来であれば、会場内は観客の熱い声援に包まれ、選手たちはそれを糧に競技に挑む。しかしながら本大会は、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、無観客、マスクの着用など、多くの制限を受けた中での開催となりました。

この厳しい状況の中、選手たちが自分たちの実力を最大限に出すために奮闘している姿が目に焼き付いています。特に、オリンピック柔道では初めてとなる、兄妹で同時に金メダルの快挙を成し遂げた阿部一二三選手・詩選手。兄妹であることと同時に、良きライバル、良き仲間として切磋琢磨する姿に私はとても感動しました。

さて、農業とＪＡを取り巻く環境は、コロナ禍により、米の需給安定対策や牛乳を含む乳製品の在庫積み上げによる生乳出荷抑制など、さらには、燃料・配合飼料・肥料などの高騰により営農を直撃することが心配されるところでございます。

このような状況の中、昨年の当地域農業は、積雪は多かったものの融雪は順調に進み播種・移植など春作業は順調に推移したところでございます。その後、温度は平均気温を上回ったものの６月以降は記録的な干ばつに見舞われ大きな被害を受けたところです。

水稲については北海道作況指数１０８の豊作となり平年作を上回る収量確保ができました。畑作全体では干ばつの影響を受け、品種、地域差はありますが、平年作を下回る残念な結果となってしまいました。

酪農畜産についてもコロナ禍の影響で相場が下落傾向にあり、一番牧草は、天候に恵まれ良質粗飼料が確保できましたが、二番牧草、デントコーンは高温干ばつの影響を受け、大変苦労した年となりました。

ＪＡ事業につきましても、コロナ禍の中、総代会をはじめ各種イベントの縮小や中止による感染拡大防止に努めさせていただきましたことに、組合員各位のご理解とご協力に深く感謝申し上げる次第でございます。

本年は、第７次地域農業振興計画及びＪＡ中期経営計画の初年度にあたります。第６次計画をしっかり検証、把握し世界情勢や国内情勢更には、当地域の置かれている状況や問題・課題を見極め、組合員の皆様のご意見・ご要望をしっかり反映できますよう取り組んでまいりますので特段のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、今年一年災害がなく、素晴らしい豊穣の秋を迎えられますことと、組合員皆様とご家族一同様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

目次（contents）

●あいさつ
北ひびき農業協同組合　代表理事組合長
榎本實男…②
北海道農業協同組合中央会　代表理事会長
小野寺俊幸…③
北ひびき農業協同組合　会長理事
西本護…④
北ひびき農業協同組合　代表理事専務
笹村等…④
謹賀新年……⑤
青年部あいさつ・コメント…⑥
女性部あいさつ・コメント…⑦
●特集
私たち寅年生まれです!!……⑧
●日本の行事食カレンダー……⑩
●お知らせ
理事会報告 他……⑫
年末年始営業時間のお知らせ⑬
俳句・短歌……⑭
まちがいさがし……⑭
●クロスワードパズル……⑮
●手軽に美味しくひと工夫……⑯
『野菜たっぷり沢煮茶漬け』

令和４年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会　代表理事会長　小野寺　俊幸

新年あけましておめでとうございます。

組合員並びに役職員の皆様には、コロナ禍にあってもその苦境にも負けず、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しても、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の本道農業につきましては、春先は天候に恵まれ順調に推移したものの、７月～８月にかけての長期間の猛暑や少雨による干ばつ、また、９月に発生した雹や大雨により、一部の地域や作物によっては、生育が大変、心配されたものの、おおむね平年作を確保することができました。

しかしながら、一昨年から引き続き、新型コロナウィルスとの戦いが長期化し、今までの日常とは大きく変化した１年でありました。農業分野においても例外ではなく各種イベントの自粛、外食の需要減少等の影響により、各作物の消費に大きな影響が出ています。

今後は作物ごとの実態を踏まえた、国産・道産農畜産物の需要喚起・消費拡大を図るとともに、外国人技能実習生が入国にも影響があり、農作業の人材確保にも大きな課題となっておりますので、北海道、全国連とも連携し、ＪＡグループ北海道としてしっかりとその対応を図ってまいります。

昨年は第30回のＪＡ北海道大会を開催し、「北海道５５０万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』の達成」という将来ビジョンが決議されました。

コロナ禍やデジタル化への対応、ＳＤＧｓへの貢献、信用・共済事業をはじめとしたＪＡ経営を取り巻く事業環境への対応など、北海道農業、ＪＡグループ北海道を取り巻く環境が急激に変化しており、このような環境に適応していくには、改めて、協同組合運動の原点である「対話」を通じて、実践方策を設定し、実践と改善をくり返すことで、変化の波をＪＡ運営に取り込んでいくことが必要であり、組合員・役職員が一丸となってしっかりと取り組んでいくことが重要となります。

結びになりますが、本年は壬寅年です。十干の「壬」は陽気を下に宿すという意味を持っており、生命の誕生を宿す意味を表します。一方、十二支の「寅」にも壬と同様で、草花が伸びようとする状態を表しています。この謂われにあやかり、本年が豊穣の年となること、新型コロナウイルスの１日も早い終息と皆様のご健勝をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

新年のご挨拶

北ひびき農業協同組合　会長理事　**西本　護**

組合員の皆様、令和4年の新春をご家族揃ってお迎えのことと思います。

ご健勝であることに感謝し、さらに本年も良い年となるよう一日一日を積み重ねていってほしいと思います。

さて、昨年を振り返ってみますと新型コロナウイルス感染症との闘いが続いたことで、毎日の気苦労が絶えなかったことと思います。

二年間にも及ぶ自粛は、私たちの地域ばかりでなく全世界に及んでいます。

皆様が努力され生産された農畜産物は、白物と言われる米・砂糖・牛乳の在庫が増えております。

昨年は、作物の生育期に例年にない高温と干ばつが続きました。米は幸いにも近年にない豊作となりましたが、畑作物・青果・飼料作物においては大小有りますが、それぞれ影響を受けました。また、需要の縮小と合わせて貿易自由化に伴う影響も受けております。

今後さらに心配なことは、海外の昨年の穀物の生産量が、異常気象による大洪水や干ばつによって減少し、価格が高騰し、私どもの食卓にもその影響が出てきております。

また、肥料原料においても中国が自国優先としていることで、単価高騰ばかりでなく必要な量の確保も難しくなり、新たな輸出国を探さなければならなくなってきております。

さらに、石油類の価格高騰もあります。

このことは、生産資材の価格に大きく影響してきます。

需要と供給のバランスが崩れ、販売価格の低下となり各生産資材の価格は高騰と、厳しい令和4年となりそうです。

私たち農業者は、堅実に営農を続け地域の維持・発展に取り組んでいかなければなりません。

一人や一家族では難しく困難な時こそ、隣同士、そして地域が一体となって向き合っていかなければなりません。

私たちには幸いなことに、「ＪＡ」という組織があることを再認識してほしいとお願いをします。

70有余年の歴史の中で、先人たちの思いと経験を積み上げてきた協同組合です。

そのＪＡも、少しずつ経営が厳しくなってきていることも現実です。

10年後、20年後の自分たちが、ありたい姿を描き、ＪＡを通じて議論し実践していただきたいとお願いします。

先に申し上げた2年にも及ぶ自粛は、今大きな課題となっておりますが、幸いにもコロナ感染症は落ち着いてきております。

充分な感染対策を取りながら、関係先との交流を再開していってもいいのではないでしょうか。

次代を担う人たちに、豊かな地域社会をつなげていくために、今年も共に努力しましょう。

最後に、本年が皆様にとって良き1年である事と、事故・怪我無く過ごされることをご祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

北ひびき農業協同組合　代表理事専務　**笹村　等**

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。こうしたご祝辞を申し上げますと、皆様の中には『何を呑気なことを』とお思いの方もいらっしゃるかもしれません。

ご承知の通りｗｉｔｈコロナのもとで我々を取り巻く環境はますます変化しております。日本の国内だけをみても難問が山積しておりますが、まずはこうして無事に新しい年を迎えることができたことを感謝する気持ちだけは大切にしたいと思っています。

今年の干支は寅です。第7次地域農業振興計画及びＪＡ中期経営計画を基本に新しいことにも『トライ』して、一日も早く明るい話題を共有できるよう役職員一丸となって取り組んでまいりたいと思っております。

今一度、組合員の皆様にはＪＡ北ひびきへの結集をお願い申し上げます。

終わりになりますが、令和4年こそ素晴らしい豊穣の秋となりますことを心より祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

本年もよろしくお願いいたします。

会長理事　西本　護
代表理事組合長　榎本　實男
代表理事専務　笹村　等
常務理事（経済担当）　吉井　正博
常務理事（信用担当）　岩田　政之
副組合長　齊藤　幹雄
副組合長　岡田　浩幸
副組合長（農家経営対策特別委員長）　兼丸　幸二
地区筆頭理事　千田　秀昭
地区筆頭理事　丹　敬生
理事（総務金融経済委員長）　小野寺嘉之
理事（営農販売委員長）　渡辺　亨
理事（総務金融経済副委員長）　後藤　勲
理事（営農販売副委員長）　石森　隆浩
理事　櫻田　克明
理事　和久　誠
理事　精進　正弘
理事　佐藤　大介
理事　髙橋　強志

理事　大西　寿晴
代表監事　荒井　敏一
監事　及川　公幸
監事　中山　義隆
員外常勤監事　石川　敏
以下、職員一同

関連団体

士別運送株式会社
　代表取締役社長　榎本　實男
株式会社北ひびき農協農業機械センター
　代表取締役　榎本　實男
たよろ日向振興協同株式会社
　代表取締役社長　笹村　等
上川北部農協合理化澱粉工場
　運営委員長　榎本　實男
ＪＡ北ひびき青年部
　部長　嵯峨　真也
ＪＡ北ひびき女性部
　部長　中山　弘子
稲作振興協議会　会長　荒木　康博
甜菜振興協議会　会長　木村　哲哉
採種組合　組合長　佐藤　政英
蔬菜連合協議会　会長　佐藤　静男
玉葱部会　部会長　谷　貴文
南瓜協議会　会長　佐藤　昭徳
食用馬鈴薯生産部会　部会長　佐藤　静男
キャベツ協議会　会長　川江　峰
アスパラ生産部会　部会長　前田　敏男
ブロッコリー生産部会　部会長　矢野　敏明
カゴメトマト生産部会　部会長　天野　利孝
蔬菜特別栽培部会　部会長　秋庭　伸夫
スナックエンドウ部会　部会長　林　哲博
カルビーポテト生産振興会　会長　渡辺　隆
乳牛検定組合　組合長　多田　和宏
馬事振興会　会長　佐々木勝実
酪農ヘルパー組合　組合長　佐々木雅志
北ひびき酪農振興協議会　会長　山下　英紀
ＪＡ北ひびきＩＣＴ農業研究会　会長　三橋　祐介
農産物直売所運営協議会　会長　村中　吉宏

和寒基幹支所生産組織

和寒町蔬菜組合連合会　会長　佐藤　昭徳
酪農振興会　会長　牧　隆之

剣淵基幹支所生産組織

特産園芸生産振興会　会長　阿部　充
畑作振興会　会長　菅沼　和彦
酪農振興会　会長　村岡　潤一
和牛生産組合　組合長　村岡　潤一

士別基幹支所生産組織

士別基幹支所野菜生産協議会　会長　鈴木　富和
酪農組合　組合長　山下　英紀
肉牛生産組合　組合長　佐々木雅也
士別市多寄町野菜生産協議会　会長　石川　直樹
朝日地区蔬菜協議会　会長　中村　光晶
朝日地区畑作振興会　会長　下間山　一
朝日町酪農振興会　会長　今　祐司

（順不同）

新年にあたり

※新年にあたり各青年部・女性部の部長にコメントをいただきました。
①1年を振り返って
②新年の抱負
③JAに対する要望

北ひびき農協青年部

部長　嵯峨　真也

①1年を振り返って
　新年あけましておめでとうございます。
謹んで新年のお慶び申し上げます。
　昨年を振り返りますと、記録的な少雨と高温により、各作物に多大な影響が見受けられました。そして、引き続きコロナ禍による農作物の需要の低下が長引き厳しい年となりました。
　青年部活動におきましては、本年もコロナ禍の影響により多くの事業が中止となってしまいました。しかし、その中でも感染状況を見守りつつ、感染防止対策を十分に行い開催できた事業もあったことを嬉しく思います。
②新年の抱負
　本年におきましても、青年部活動を通じて、農業における知識を向上させると共に、日々変化する農業情勢を感じ取りながら多くの方々と交流の輪を広げ、社会に貢献していきたいと思います。また、本事業を通じて支部間の交流が活発に行われるよう、事業展開をしていきたいと思っています。
③JAに対する要望
　日頃より青年部活動に対しまして、JA北ひびき並びに各関係機関の皆様には多大なご理解とご協力、ご支援をいただいておりますことに感謝申し上げます。今後におきましても変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

士別支部長　下道　達也

①1年を振返って
　昨年を振り返りますと、積雪量が平年より多いことから融雪の進みが心配でしたが天候に恵まれたこともあり春の播種作業や移植作業は順調に進みました。しかし、7月からの記録的な高温・少雨によりタマネギ・甜菜・ニンジン・ジャガイモ・豆類などが枯れるなど農作物に深刻な影響を及ぼし、それが収量の減少に繋がることとなりました。一方、米に関しては6月以降の高温と多照により分げつ・登熟ともに良好に推移し作柄もよかったことは厳しい天候の影響による不作の中で一つの良い報告となりました。
　また昨年度からの新型コロナウイルス蔓延により地域の各種イベントや青年部活動への影響も大きく中々大人数で集まることが難しい状況でしたが、その状況の中で農協青年部士別支部としては夏季には屋外での上士別・中士別・下士別地区の青年部部員のほ場視察や冬季には部員間の交流会など新型コロナウイルスの感染状況を鑑み感染リスクの少ない場所、また蔓延が落ち着いた時期を選んで十分注意し青年部活動を行ってきました。
②新年の抱負
　青年部士別支部としましては、一昨年に引き続き昨年も新型コロナウイルス感染拡大の影響で青年部活動を通した部員間の交流などはある程度限定された時期や空間で行ってきましたが制限された状況でなかなか気軽に交流することができない部分がありました。なので今年からは新型コロナウイルスが落ち着いて安心して青年部活動を行えるよう願っています。それから青年部は年々部員数の減少という傾向にありますが、新型コロナウイルスで不安定な状況でもやれる活動を模索し盛り上げ、それを通して青年部に興味を持ってもらえるようにしていきたいと思います。
③JAに対する要望
　日頃より青年部活動に対しまして、ご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。日々目まぐるしく変わる農業情勢ではありますが、JA役職員の方々と積極的にかかわりを持ち青年部活動を行いたいと思います。今後とも変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

和寒支部長　石田　剛

①1年を振り返って
　新年明けましておめでとうございます。
謹んでお慶び申し上げます。
　昨年を振り返りますと、東京オリンピックで日本中が盛り上がりましたが、コロナウイルスの猛威が依然収まるようすも無く様々な影響が出ています。
　青年部活動では、資金造成草刈り、和寒小学校3年生を対象に子供農業体験、夏期研修として北海道中央農業共済組合を講師に収入保険について勉強会、冬期研修として士別地方消防事務組合消防署和寒支署を講師に救命講習会、春と秋には廃プラスチック回収等を実施しました。コロナ禍の一年でしたが、多くの盟友の協力のおかげで青年部活動をすることができました。
②新年の抱負
　本年も青年部活動を通して多くの盟友と交流し日々変わりゆく農業情勢を見据え、皆で考え答えを出しながら活動をしていきたいと思います。
　また、現在部員の減少が著しく、新入部員の入部は減少しています。青年部活動に興味を持って入部してもらえるような活動をしながら勧誘をしていきたいと思います。
③JAに対する要望
　日頃より青年部活動に対しまして、ご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。日々目まぐるしく変わる農業情勢ではありますが、JA役職員と積極的に関わりを持ち、青年部活動を行いたいと思います。今後も変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

剣淵支部長　砂田　一人

①1年を振り返って
　新年明けましておめでとうございます。
謹んでお慶び申し上げます。
　昨年を振り返りますと、東京オリンピックが開催され、新型コロナウイルスのワクチン接種も順次進んでいるようですが、外出時のマスク着用が必須な生活が続きました。
　農作業では、年明け遅くまでの降雪、植え付け後からの干ばつ、収穫時期の多雨と天気に悩まされる一年になりました。
　青年部活動においても活動計画、イベント企画はしていても、各支部単位での小規模な活動に留まり、全体としての活動は自粛を余儀なくされる年になりました。
②新年の抱負
　青年部剣淵支部としての活動を増やしていければと思います。
　現在、部員数の減少が近々の問題であり、青年部とはどのような活動をしているかを広めていければと思います。
③JAに対する要望
　日頃より青年部活動に対しまして、ご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。
　依然としてコロナ禍と言われる状況ですが、できることを模索して活動していきたいと思います。これまでと変わらぬ手厚いご支援をよろしくお願いします。

JA YOUTH

新年にあたり

北ひびき農協女性部

多寄支部長　村上　孝博

①1年を振り返って
　新年明けましておめでとうございます。
謹んでお慶び申し上げます。
　昨年を振り返りますと、開墾時期には雨が多く管理作業時には干ばつになり、収量も平年以下に落ち込むなど、天候に翻弄され、改めて農業の難しさを感じた1年となりました。
　青年部活動につきましては、新型コロナウイルスの影響で、制限のある中での活動となりましたが、毎年恒例の農業用廃プラスチック回収の実施や、冬期研修で部員の自宅訪問を行うなど、新入部員を始め、多くの部員に支部活動へ参加していただき、想定していたより、交流の場を多く設けることができました。
②新年の抱負
　私は、今年度を最後に青年部を退部することになりますが、青年部活動を通じて多くの盟友と交流することができ、自分自身も様々な面で成長することができたことに、深く感謝しております。
　私自身退部後だとしても、青年部活動に協力できることがあれば、微力ながらも力になれるように、陰ながら応援していきたいと思います。
③ＪＡに対する要望
　ＪＡ役職員の皆様には、日頃より青年部活動に対し、ご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。
　青年部は部員数の減少が顕著であり、近い将来、組織としての活動が難しくなる状況が予想されます。組織体制の見直しも必要となってくると思いますので、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

部　長
士別支部長　中山　弘子

①1年を振り返って
　謹んで新年のご挨拶申し上げます
　昨年2月に剣淵、朝日、士別の3地区の女性部が念願の合併を果たしＪＡ北ひびき女性部が発足してはや1年が経とうとしております。
　ＪＡ北ひびき様には何かにつけ、ご協力、ご指導、ご鞭撻いただきましたお陰と、部員一同感謝申し上げております。
　ｗｉｔｈコロナにも少しずつ慣れ、部員の健康を一番に、注意を払いながら上川女性協議会主催の夏の研修、冬の大会等をウェブで参加するなど私達ができることから一つずつ前進してまいりました。各支部での活動等も身の安全を最優先に考えながら推し進めてきました。
②新年の抱負
　今年は寅年です。私達女性部がトラのように、よりしなやかに躍動し、輝ける魅力のある部会になりますよう、なお、一層のご理解、ご協力をいただけますことを部員を代表しよろしくお願い申し上げます。
③ＪＡに対する要望
　1年程、経過して女性部の運営上改善点がいくつかみえてまいりました。
　これらをクリアするために今まで以上にＪＡ北ひびき様にご理解、ご協力いただきたく存じます。

剣淵支部長　宍戸ひろ子

①1年を振り返って
　明けましておめでとうございます。皆様におかれましても、ご家族お揃いで輝かしい新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。
　昨年を振り返ってみますと、大雪で雪解けも心配されましたが順調に雪解けが進み、種まき移植などもスムーズに進みましたが雨が少なく、移植した野菜やは種した畑にも水をまかなければならなくなりました。夏になっても雨が降らなく、1ケ月以上も雨が降らなく高温続きでハウスの野菜が高温で焼けるという被害がありました。40度近い日が何日も続き、芋・小豆・金時豆・ビート・大豆にも被害があり大変な1年でした。水稲は良かったです。また、2年連続コロナウイルス感染症により健康被害と経済も余儀なくされた1年でした。私たち女性部も年間の行事が中止になり、毎日のコロナの感染を心配しながら、相談しながら、きれいな花畑、見ながらコロナに負けないように話し合いました。
②新年の抱負
　私たち剣淵支部も人数が少ないので、みんなが参加できる事業を進めていきたいです。また、昨年北ひびき女性部が合併になりました。1支部だけではできない行事なども3支部で話し合いながらいろいろな行事を行いたいです。
③ＪＡに対する要望
　日頃より女性部活動にご支援・ご協力を頂きありがとうございます。
　これからも変わらぬご支援をよろしくお願いします。

朝日支部長　佐藤百合子

①1年を振り返って
　昨年は犬も人も夏バテするくらい暑い夏でした。雨も本当に少ない中でしたが、少しずつ大豆が成長していく姿を見て作物のたくましさを実感した1年でした。
　さて、農作業はオリンピック・パラリンピックの応援と暑さに負けて草取りをさぼってしまい、収穫前に大変な草取り作業になってしまいました。
　また、昨年は農機具の不調もあり、地域の方々に助けてもらう機会が多くありました。この場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。
②新年の抱負
　昨年の3月にＪＡ北ひびき女性部が1つになりましたが、新型コロナウイルスの影響もあり、いまだに全体での活動が行えずにいます。どんな1年になるかわかりませんが、今年こそ各支部の部員さん・事務局さん皆さんと楽しく女性部全体の活動がしたいです。
③ＪＡに対する要望
　日頃より女性部活動にご理解・ご協力をいただき心より感謝申し上げます。これからも変わらぬご支援の程よろしくお願いします。
　みなさんに愛されるＪＡでいてください。

生まれです

特集

新年あけましておめでとうございます。昔から「一年の計は元旦にあり」と申します。寅年生まれの組合員の皆さんに今年の抱負などを伺いました。
❶氏名 ❷住所 ❸趣味 ❹1年を振り返って ❺新年の抱負

❶❷**小泉 正人さん**
士別市南士別町
❸飲み歩き
❹夏は気温が高く、高温障害の心配もありましたが、無事に収穫できてよかったです。
❺しっかりとほ場管理をし、すべての作物の収量を確保できるように頑張りたいです。

❶❷**森野 由理奈さん**
士別市上士別町
❸ピアノ、チアリーディング
❹コロナウイルスで旅行に行けなかったことが残念でした。
❺最後の小学校生活なので、勉強とチアリーディングを頑張りたいです。

❶❷**谷 貴文さん**
士別市武徳町
❸映画鑑賞
❹干ばつの影響で減収でしたが、思ってたよりも少ないダメージで済んだので良かったです。
❺いろいろな影響に負けず、より良い作付けができるように知識を身につけて頑張っていきたいです。

❶❷**高原 成徳さん**
和寒町字北原
❸音楽、モータースポーツ（バイク、スノーモービル）
❹干ばつの年ではあったが、怪我なく無事に1年を終えることができた。
❺新型コロナウイルス蔓延によって閉塞感のある年であったが、今年も食を通してみんなが笑顔になれるよう良いものを作っていきたい。

❶❷**嵯峨 真也さん**
和寒町字北原
❸映画鑑賞
❹今年は記録的な少雨と猛暑で農作物に影響が出て、作業面でも大変な部分もあったが、何とか1年無事に過ごすことができて良かった。
❺今年も健康に気を付けて仕事を頑張りつつ、平穏な日常が戻ってくることを祈っています。

❶❷**南雲 純子さん**
和寒町字東丘
❸野球観戦、コンサート
❹忙しい年だったが、何とか無事1年を終えることができて良かったです。
❺今年も怪我することなく、牛とともに頑張っていきたいです。趣味の野球観戦やコンサートにもたくさん行ける年になってほしい。

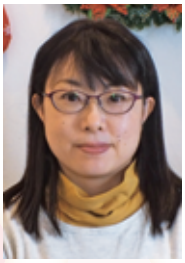
❶❷**高橋 誠さん**
剣淵町屯田町
❸映画・ゲーム
❹酷暑のひと言しかないけれど、大したケガもなく良かった。
❺最悪と思われる昨年が通常になりかねないので、心構えをしっかりする。

❶❷**大西 雅文さん**
剣淵町藤本町
❸卓球
❹今年はコロナウイルスに振り回されて、作物の生育期には高温干ばつで豊作にならず…。趣味で全国大会の代表権が取れたことが秋の収穫です。
❺2月の大会が水戸なので頑張りたいです。コロナウイルスに負けない一年にしたいです（笑）

とら 私たち寅年

矢萩　実穂さん

❶剣淵町西町
❷映画鑑賞・どうぶつの森
❸コロナ禍でなかなか外出等できなかったり、高温干ばつで大変な年でしたが、家族みんな健康に過ごせたので良かったです。
❹今年も家族が元気で楽しい一年にしたいです。

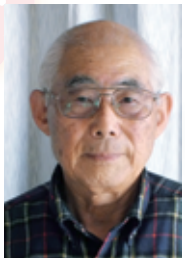


後藤由香利さん

❶士別市多寄町
❷（子育て中のため、中々出来ませんが）美味しい物探し、歌を歌うこと
❸3人の子どもが保育園・幼稚園と通いだし、日々の成長に生きる活力を貰う一年でした。
❹長男が学校へ上がるので、母もPTA活動デビューで頑張ることと、独身の時に目指していた資格（野菜ソムリエプロ）にチャレンジしたいです。

今井　康博さん

❶士別市多寄町
❷野球観戦、映画鑑賞
❸コロナと夏の干ばつで、大変な一年となりました。
❹健康を第一に一年を過ごす。そして、異常気象になっても負けない作物を作りたい。



中田　實さん

❶士別市多寄町
❷古物店を見て歩くこと
❸未曾有のコロナ禍で私たちの日常と社会観は一変しました。世の中、「密から疎」へと田舎再発見を自覚した年となりました。
❹歴（こよみ）を見ると令和4年は60年に1回の「壬寅（みずのえとら）」。厳しい期間が過ぎ、生命力に溢れた新たな年が始まると言われています。
❺気は若く、そして繋がりづくりを目標に頑張ります。

多羽田竜也さん

❶士別市朝日町
❷サウナ→水風呂
❸ひどい干ばつでどうなることかと思ったが、少ないながらも収穫できてよかった。作物の強さを感じた一年。
❹脂肪肝の改善と血圧の標準化。
❺四十八歳健康に気を付ける。

丹治　照昌さん

❶士別市朝日町
❷ドライブ・音楽鑑賞
❸例年よりも夏の草取りを頑張ったつもりでしたが、収穫期には作業の甲斐なく、またしてもたくさんの雑草が生えていて少しがっかりしました。
❹毎日元気でいられるよう、あまり無理をせず頑張りたいと思います。

櫻田　三央さん

❶士別市朝日町
❷スマホゲーム
❸お祭りなどの行事がなくなり、人と会う機会が少なかったのは残念でしたが、大きな災害もなく無事収穫を迎えられたのは良かったです。
❹農作業や家事を頑張るのはもちろんですが、いろんなところに遊びに行けたらいいなぁ、、、何をするにも健康が一番なので不摂生しないよう頑張ります！

私たちの歴史・文化を見直そう

日本の行事食カレンダー

一月

正月●雑煮
7日●七草がゆ
15日●小豆がゆ

雑煮は室町時代、京都で生まれたといわれる。今は家内安寧、家業繁盛など人それぞれの願いを年神様に祈り祝う。七草がゆは平安時代、殿上人の叙位の日に当たり、名を成すに掛けて食したそう。15日の小豆がゆは豊作を祈って奈良時代から食している。

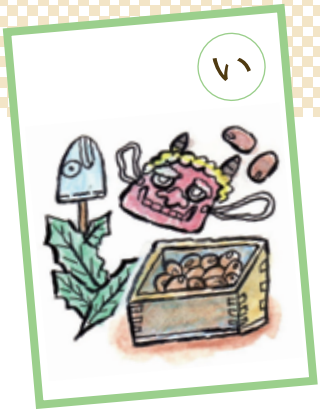
ぞ

二月

節分●いり大豆
イワシ

大阪では大正時代、イワシと麦飯を食って長寿を祈った。玄関にイワシの頭とヒイラギを飾るのは臭いとげで病魔を追いやるため。イワシの頭も信心から。

い



三月

ひな祭り●まぜずし・貝料理
春の彼岸●ぼた餅

まぜずしに上置きする錦糸玉子、紅しょうが、絹さやなどの彩りは春の明るさを表現する。貝は家持ちで金に関する漢字が多い。「入るを企(はか)って出るを制せば財を成し、散財すれば貧する」。春の彼岸は花の季節に合わせたぼた餅。

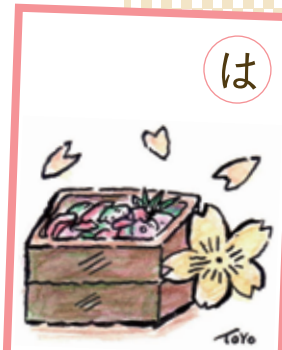
ま

四月

花見●花見弁当

人はなぜかかすみたる空にはんなりと咲く妖艶な桜の花に酔う。元禄の頃、旦那衆の花見弁当は豪勢だった。欠かせないのは桜餅。江戸は小麦粉の焼き桜。上方(京坂)は蒸した道明寺粉。塩漬けの大島桜の葉がかぐわしい。

は



五月

こどもの日●ちまき
かしわ餅

ちまきは弥生時代からある。粽(ち)菅(がや)で角形の筒を作ってもち米を入れた。今はうるち米の粉(うるち米の粉ともち米の粉を混ぜたものもある)を用い、ササの葉で包む。ササの爽やかな香りで保存性を高める。かしわ餅は江戸中期から。西日本にはサンキライの葉を用いる土地もある。

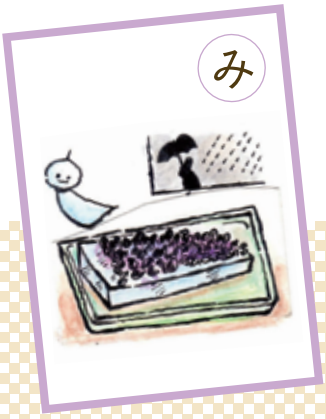
ち

六月

茅(ち)の輪くぐり●水無月(外郎(ういろう))
夏至●タコ

雨が多い月なのに水無月とはこれいかに。行事食は少ないが、京都では甘煮の小豆を散らした水無月と呼ぶ菓子を食す。残り半年の無事を祈るためだ。土地により、夏至にタコを食す。

み



季節ごとの行事やお祝いの日に食べる特別な料理、「行事食」を通じて私たちの歴史や文化を再確認してみませんか。

監修：奥村彪生料理スタジオ
イラスト：とよだ時

七月

七夕（しちせき）●そうめん『万葉集』●ウナギ

なぜ、たなばたという。飛鳥・奈良時代、神に供える絹布を織る機をいった。織る女の技術の上達を乞い、索餅（さくべい：そうめんの祖）を糸に見立ててけん牛、織り女の両星に供えた。ウナギは「夏痩せによし」と言ふものぞ鰻（むなぎ）取り召せ」と『万葉集』にある。

八月

盂蘭盆会（うらぼんえ）●精進料理

お盆は先祖の供養だけではなく、夏作物の収穫祭でもあった。精進料理を作って供え、かつ食した。今は作る家は少ない。精進揚でも作って盛夏を乗り切りたい。タンパク質や炭水化物など以外に油脂も大切。油断大敵というではないか。

九月

重陽の節句●浮き菊の酒
月見●萩の餅

奈良時代、杯の酒に菊の花弁を浮かべて長寿を祈った。菊なますもうまい。月見にススキを飾り、月見団子を供え、萩の餅は大好物で共に手作りして一家だんらん。そんな心の余裕が欲しい今。

十月

秋祭り●小豆入りおこわ（赤飯）

おめでたい日に作るおこわの中で、ふくいくとしたもち米と小豆の香が秀でているのは新物で作る秋祭りの頃。小豆のゆで汁を練れば練るほど赤い色が映えた。添えるごま塩の黒は小豆の色を際立たせる。アワ蒸しもいい。

十一月

七五三●千歳あめ

日本人は奇数を好む。3歳の女児、5歳の男児、7歳の女児の健やかな成長と守護を願って宮参りをする。お土産は千歳あめ。始まりは18世紀初頭。江戸・浅草のあめ売りが千歳あめと文字を入れたあめを長袋に入れたのが始まり。

十二月

大みそか●みそかそば

昔、江戸では大みそかは借金の取り立て日。庶民はツケで買い物をした。支払いは盆と大みそか。商人はツケの回収に必死。無事終わり、ヤレヤレと出前のそばを食べて新年を迎えた。「安堵（あんど）して年越しそばを食う夜かな」の川柳あり。

※行事食の由来には諸説あり、使用する食材も地域により違いがあります。

お知らせ

第10回理事会報告

日時　令和3年11月26日

▼決議事項▲

次の案件について協議し、承認決定されました。

議案第1号　第7次地域農業振興計画(案)・中期経営計画(案)の概要について
令和4年度から3カ年を計画期間とする第7次地域農業振興計画(案)・JA中期経営計画(案)について承認した。

議案第2号　地区別懇談会の開催について
令和3年12月7日に7箇所で地区別懇談会を開催することを承認した。

議案第3号　数量払い(直接支払交付金)にかかるつなぎ資金対策について
大豆・甜菜・澱粉原料用馬鈴薯・そばの生産費と販売価格の差額分相当額の交付金(数量払い残余分)を、JA出荷を基礎とした見込額の範囲で希望額に対して千円単位でつなぎ資金対応をすることに決定した。つなぎ資金対応予定日は12月24日、返還日は交付金交付日(4年3月末予定)。利息相当額負担として年率1・2%を徴収する。

議案第4号　令和3年減収対策の実施について
高温干ばつ等の影響による農作物減収対策として、農業共済金の内、大豆・甜菜・南瓜・スイートコーン・そばにかかる共済金支払見込み額の範囲を限度に利息相当額として年利1・2%のつなぎ資金対応を実施することに決定した。

議案第5号　令和3年産　種子馬鈴薯規格選別原料概算払いについて
種子馬鈴薯規格選別について、選別時期の関係上年内精算ができないため受入重量から入れ目を控除し製品率、買入単価を乗じた金額を概算払いすることに決定した。

議案第6号　令和3年12月分乳代前渡金の支払いについて
12月乳代の前渡金は、11月出荷乳代の上限70%を希望酪農家に対して支払うことを承認した。利息相当額負担として年率1・2%を徴収する。

議案第7号　固定資産の取得について
温根別支所生産資材店舗補改修工事について指名業者を指名し、競争見積りの上実施することに決定した。

議案第8号　子会社解散の事業方針の決定について
子会社であるよろ日向振興協同株式会社について、令和4年度事業方針を決定した。

議案第9号　収支予測結果の中央会への報告について
改善後の収支シミュレーションについて、中央会に報告することを決定した。

議案第10号　出資の減口について
出資金の減口にかかる案件について承認した。

議案第11号　持分の譲渡について
出資金の譲渡にかかる案件について承認した。

議案第12号　理事に対する貸付について
理事に対する貸付について、組合員と同等の条件にて貸付けることを決定した。

▼報告事項▲

1. 種子馬鈴薯規格選別の規格及び時期の変更について
選別規格の一部変更と選別時期の変更について報告した。
2. 令和4年度使用ゆめぴりか種子配分方法について
基礎配分(一律配分)10kgと実績配分の合算した数量を供給することを報告した。
3. 令和3年度農産物直売所実績について
令和3年度農産物直売所実績について、140日の営業で販売金額が14,732,757円となったことを報告した。
4. 令和3年産米大豆検査状況及び甜菜生産実績について
米・大豆は11月22日までに受検した実績を、甜菜は11月22日時点の生産実績を報告した。
5. 中士別地区での道営経営体育成基盤整備事業実施に係る、農業経営高度化促進事業に対応するつなぎ資金対策について
標記の事業にかかる、つなぎ資金対策について6件、22,075,000円の実績だったことを報告した。
6. 理事に対する資金の貸付に係る報告について
10月28日理事会で承認された理事に対する貸付の実行状況について報告した。
7. 余裕金の運用状況について
余裕金の運用状況を報告した。
8. コンプライアンス事故報告概要について
令和3年8月1日から10月31日までの対象期間中におけるコンプライアンス事故1件について報告した。
9. 活力ある職場づくりに向けた労働環境に係る自主点検結果について
JAグループ北海道不祥事ゼロ運動の取り組みの一環として自主点検を財務状況、組合員動向等を報告した。
10. その他

JA北ひびきData

構成員／財務	11/30現在	(前年同月増減)	(対比)
◆正組合員数	1,645人	△ 53人	△ 3.1%
◆准組合員数	4,004人	△ 80人	△ 2.0%
◆組合員戸数	1,118戸	△ 46戸	△ 4.0%
◆出資金	35億84百万円	72百万円	2.1%
◆貯金	612億35百万円	△ 1億25百万円	△ 0.2%
◆貸付金	124億50百万円	△ 1億92百万円	△ 1.5%
◆長期共済保有高	1168億76百万円	△30億84百万円	△ 2.6%
◆購買供給高	78億84百万円	3億89百万円	5.2%
◆販売高	135億73百万円	△ 7億72百万円	△ 5.4%
(農産)	59億33百万円	△ 8億68百万円	△12.8%
(畜産)	76億40百万円	96百万円	1.3%

編集後記

新年あけましておめでとうございます。日頃より当JA広報誌「ひびきあい」をご愛読いただき、誠にありがとうございます。

2022年は寅(虎)年です。中国伝来の十二支は、もともと植物が循環するようすを表しており、その年の特徴につながるといわれています。寅は十二支の3番目で、子年に新しい命が種の中で芽生えはじめ、丑年には種の中で育つがまだ伸びることができない。寅年は春が来て根や茎が生じて成長する時期、草木が伸び始める状態だとされています。何かにチャレンジしたい！と考えている方は、今年から挑戦してみると良い方向に進んでいくことが期待できるのではないでしょうか。限られた時間の中で、今しかできないことを見つけ、行動し、有意義な時間を過ごすことが大切ですね。

最後になりますが、JA北ひびきは皆様に楽しんでいただける広報誌を発行してまいりますので、今年も一年よろしくお願いいたします。

ＪＡ北ひびき　年末年始　営業時間のお知らせ

休日

事業所名＼年月日		令和３年		令和４年						
		12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7
		木	金	土	日	月	火	水	木	金
本所・基幹支所・支所		9：00～17：00								9：00～17：00
金融・共済	窓口業務	9：00～16：00					9：00～16：00	9：00～16：00	9：00～16：00	9：00～16：00
金融・共済	ATM 本所	9：00～17：45					9：00～17：45	9：00～17：45	9：00～17：45	9：00～17：45
金融・共済	ATM ツルハドラッグ土別中央店	9：00～17：45					9：00～17：45	9：00～17：45	9：00～17：45	9：00～17：45
金融・共済	ATM 和寒・剣淵	9：00～17：45					9：00～17：45	9：00～17：45	9：00～17：45	9：00～17：45
金融・共済	ATM 多寄・朝日	9：00～17：00					9：00～17：00	9：00～17：00	9：00～17：00	9：00～17：00
メカニックセンター		9：00～17：00					9：00～12：00			9：00～17：00
経済センター		9：00～16：30								9：00～16：30
スタンド	和寒	8：30～17：00	9：00～12：00			9：00～12：00	9：00～12：00		9：00～17：00	8：30～18：00
スタンド	剣淵	8：00～17：00	9：00～12：00			9：00～12：00	9：00～12：00		9：00～17：00	8：00～18：00
スタンド	多寄	8：30～17：00	9：00～12：00			9：00～12：00	9：00～12：00		9：00～17：00	8：30～17：30
スタンド	朝日	8：00～17：00	9：00～12：00			9：00～12：00	9：00～12：00		9：00～17：00	8：00～18：00
スタンド	上士別・温根別	9：00～17：00					9：00～12：00		9：00～12：00	9：00～17：00
スタンド	セルフ士別南	7：00～19：00	7：00～15：00		9：00～17：00	9：00～17：00	9：00～17：00	9：00～17：00	9：00～17：00	7：00～22：00

営農部からのお知らせ

令和３年度鳥獣による農作物被害調査がまとまりました。

組合員の皆様から提出いただいた結果が下記の通り集計することができました。

これを踏まえて、令和４年度の国・道に対する支援対策強化等の基本となり、ＪＡはもちろんのこと、1市２町が連携しながら駆除及び支援対策により、被害軽減のために努めてまいります。

※なお、鳥獣の被害及び相談等がありましたら、営農部または各支所営農課までご連絡下さい。

	①調査戸数	②回収戸数	②/①調査回収率	③被害有戸数	③/②被害率	③/①被害農家率	被害面積	被害金額
士別	199	179	89.9%	85	47.5%	42.7%	23,461.8a	94,188,380円
上士別	112	112	100.0%	30	26.8%	26.8%	1,409.7a	7,452,960円
温根別	34	34	100.0%	25	73.5%	73.5%	3,166.9a	14,024,460円
多寄	97	97	100.0%	34	35.1%	35.1%	4,325.3a	12,069,160円
朝日	84	84	100.0%	43	51.2%	51.2%	5,587.1a	19,163,448円
士別市計	526	506	96.2%	217	42.9%	41.3%	37,950.8a	146,898,408円
和寒町	186	111	59.7%	61	55.0%	32.8%	7,645.3a	56,822,260円
剣淵町	260	226	86.9%	64	28.3%	24.6%	3,411.7a	16,499,730円
計	972	843	86.7%	342	40.6%	35.2%	49,007.8a	220,220,398円

前年対比	96.4%	95.9%		94.5%			91.2%	88.7%
令和２年度	1,008	879	87.2%	362	41.2%	35.9%	53,759.1a	248,329,322円

※調査協力ありがとうございました。

俳句

雪時雨　ため息ひとつ　愚痴までも
大河博子

雪しぐれ　母に厚手の　肌着買う
鈴木ゆき子

歯科終えて　ドアを開けると　雪時雨
高瀬久美子

雪時雨　宛名違いの　荷が届く
髙橋世津子

遅蒔きの　庭の片づけ　雪時雨
梅基文子

短歌

霜よりも先に降り来る初雪に
山の景色が素早く変わる
鷲見紀子

取っときの霜降肉はすき焼に
規制解除で子等と囲めり
高数後法子

お互いに歳を聞きつつ若き日は
夢のごとしとサロンに集う
池澤和子

初雪の早きに「えっ」と声をあげ
ＳＮＳに写真を載せたり
牧あづさ

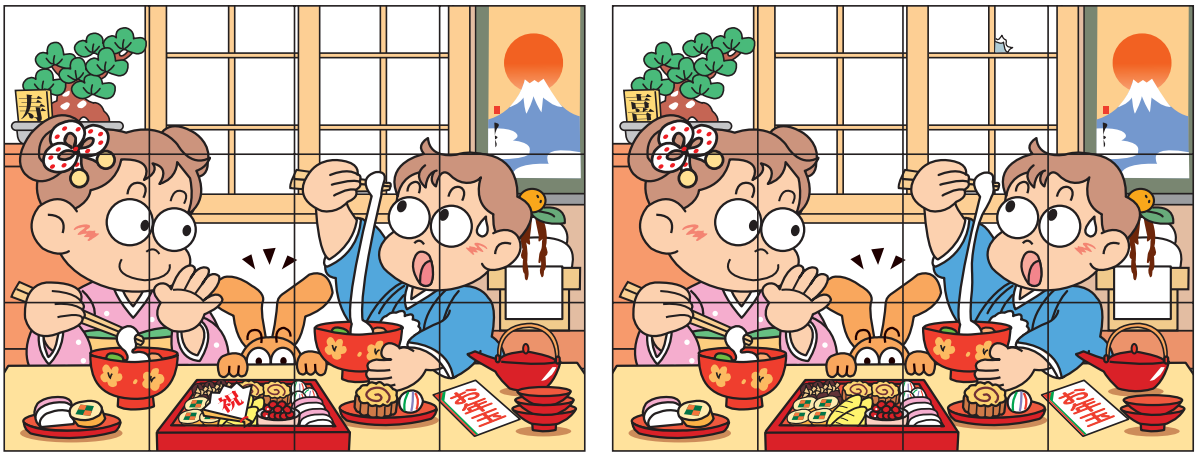
収穫も一段落と子等を呼び
新餅ついて労をねぎらう
井上香代子

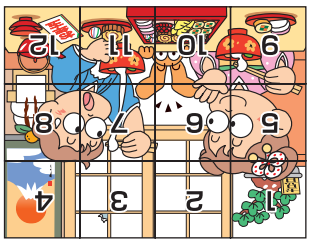
新春お楽しみ「まちがいさがし」

まちがいさがし

出題・イラスト：酒井栄子

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。





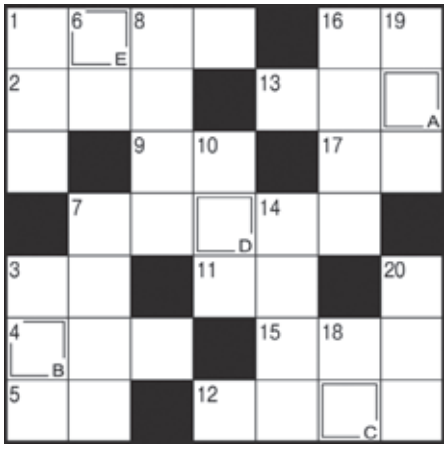
答え

1……盆栽の札が違う
3……障子が破れている
7……雑煮の餅の伸び方が違う
10……お甘ちの飾りが小さい
12……杯が少ない

のんき家族

レオナルド★いも

頭の体操 クロスワードパズル



二重マスの文字を
Ａ～Ｅの順に並べてできる
言葉は何でしょうか？

ヨコのカギ

1　１月の第２月曜日は――の日。国民の祝日です
2　旅支度で、旅行かばんに――を詰めた
3　下手な鉄砲も――撃ちゃ当たる
4　北海道東部の市。自然豊かな湿原が有名です
5　水が混じって軟らかくなった土
7　これが三つで三振
9　土を盛り上げて作ります
11　植物の葉や車の窓などに氷の結晶が付いたもの
12　「住めば都」とか「猫に小判」とか
13　果物――を使ってリンゴをむいた
15　遠回りをすること
16　初夢で見ると縁起が良いといわれる鳥
17　やっぱり自分の――が一番落ち着くなあ

タテのカギ

1　オイルショックともいわれる――危機
3　分度器で測ります
6　栗の実のトゲトゲ
7　春の七草の一つ。ダイコンのことです
8　遊園地で――コースターに乗った
10　おでんに添える黄色い薬味
14　年下の女きょうだいのこと
16　屋外で行うことも多い教科
18　ミカンのものは手でむけます
19　おしゃれな――でランチを楽しんだ
20　「オリオン」「おおいぬ」「カシオペア」といえば

パズルの応募方法とお便り募集

クロスワードパズルに答えて応募して下さい。抽選で５名の方にＪＡ北ひびきのほっこり大豆３食入を。また、おたよりを紹介させていただいた方にもほっこり大豆をプレゼント。（パズル当選とおたより紹介で重複された方はどちらかのみの採用とさせていただきます。）

■官製ハガキに、クイズの答え、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、わが家の出来事を記入の上、ポストに投函して下さい。尚、本誌へのご意見や、わが家の出来事は、ぜひ書き添えて下さい。また、掲載時にペンネーム等を希望される方はその旨書き添えて下さい。

■締め切り　令和４年１月17日

■当選発表　本誌２月号

■応募先

〒095－0021
士別市西１条８丁目701番地１
ＪＡ北ひびき
「プレゼントクイズ」係

ひびきあい
vol.215
発行/北ひびき農業協同組合
編集/総務部　総合企画課
令和３年12月27日発行
（毎月１回発行）
〒095-0021
士別市西１条８丁目701番地１
電　話：0165－(23)－2115
ＦＡＸ：0165－(23)－5162
http://www.ja-kitahibiki.or.jp/
印　刷／文義堂印刷・出版

手軽に美味しくひと工夫

今回のメニュー

野菜たっぷり沢煮茶漬け

＊材料名（２人分）
- 生椎茸 …… １枚
- ごぼう …… 20ｇ
- にんじん …… 10ｇ
- えのき …… 20ｇ
- 三つ葉 …… ４本
- 薄切り豚バラ肉 …… 20ｇ
- ゆかり粉 …… 少々※胡椒でも可
- ご飯 …… 茶碗２杯分

※茶漬け出汁
- 昆布とかつお出汁 …… 400cc
- 薄口醤油 …… 大さじ１
- 塩 …… 適量

●作り方

①薄切りバラ肉は、横に細切りして、ボウルに移して中温くらいのお湯を加え、箸でほぐして冷水にとり、ザルに上げて水気を取っておきます。

②生椎茸は端から細切りに、にんじん、ごぼうは５cm長さにそろえて細切りに、えのきは根元をほぐし、食べやすい長さに切り揃えます。三つ葉は２cm長さのザク切りに切ります。

③鍋に出汁を張り、ごぼう、にんじん、豚バラ肉の順に入れて、弱火で煮て根菜に火が通ったのを確認して、椎茸、えのきを加えて、浮いてきたアクを取ります。薄口醤油、好みで塩を加えて濃いめの味に調えます。

④器の中央部にご飯をよそい、お茶漬けの出汁をたっぷりとかけて、三つ葉とゆかり粉を少々散らします。

ここがポイント

髙橋　和敏さん
名寄グランドホテル藤花　和食調理部長
(一般社団)北海道日本料理研究会名誉師範
(一般社団)北海道全調理師会名寄支部幹事長

◉野菜をたっぷり入れることでいろいろな食感が楽しめます。

◉ごぼうやにんじんなどのかたい野菜から順に茹でてください。

士別警察署かわら版(令和4年1月)

◎SNSトラブル　～フェイクニュース・デマ～

SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略語)は、誰もが容易に情報発信できることから、事実に反するうわさ（フェイクニュース）や悪意をもったうそ（デマ）の情報が発信されることがあります。

あなたが確認した情報は、すべてが必ずしも正しいとは限りません。

そのため、自分で情報の正確性や信頼性を判断する必要があります。

○情報の正確性・信頼性を判断する方法の一例

①他の情報と比べる

複数のサイトを確認したり、本や新聞などを確認したりして、正しい情報かどうか判断しましょう。

②情報の発信元を確認する

投稿している人やＷｅｂサイトが信頼できるかどうか確認しましょう。

③書かれた時期を確認する

時間が経過したことで、元の情報が現在の状態と異なっている場合があるので確認しましょう。

④元となる情報を確認する

情報を引用している場合、元となる情報を確認しましょう。

○情報を発信するにあたっての注意点等について

家族、友人、知人から伝えられた情報の正確性・信頼性をよく確認しないでＳＮＳに投稿すると、自分がデマやフェイクニュースの発信元になってしまう可能性があるので注意しましょう。

デマやフェイクニュースを投稿した場合、投稿の内容によっては、名誉毀損罪、侮辱罪などの刑事上の責任や民事上の責任を問われる可能性があります。

更に、デマやフェイクニュースをＳＮＳでリツイートした場合でも、投稿の内容によって、法的責任を問われるケースがあるので、ＳＮＳで情報発信する時は、自分で責任を持って情報の正確性・信頼性を確認しましょう。

問い合わせは士別警察署まで。
士別警察署㈹２３－０１１０

【ＪＡ北ひびきのホームページ】

組合員の皆様に向けての情報発信と消費者や地域住民、市場関係者や実需者へ向けた、ＪＡ事業情報発信を行っています！

【組合員専用ページ】

ＪＡ北ひびきの「組合員専用ホームページ」では、日々ＪＡから組合員の皆様へお知らせしているFAX文書などをリアルタイムで掲載しております。組合員専用ページへのアクセスには、ユーザー名とパスワードが必要です。お近くのＪＡ職員にお問合せ願います。